第１学年○組外国語科学習指導案

令和３年１１月○○日（○）第○校時

場所　○○○○

指導者　教諭　○○○○

１　単元名　　Program7「Research on Australia」(Sunshine English Course, Book１)

２　単元について

　 本単元では、ALTに「飯能のおすすめ」について、事実や気持ち、自分の考えを含めたやりとりができることを目指している。題材は、オーストラリア出身のエミリーが、主人公の真央にオーストラリアの文化や気候、動物などについて伝える場面である。オーストラリアの紹介を通して、身近な飯能市の紹介につなげたい。またあいづちや質問をするなどの会話でのやり取りの仕方の基礎を学び、ALTに「飯能のおすすめ」について紹介する中で、自分の考えや思いを伝え合う力を養う。

３　生徒の実態について

　本学年の生徒は、小学校在学時に英語でコミュニケーションを図る基礎となる力を培ってきた。そこで中学校１年からは英語やその背景にある文化や社会を理解し、コミュニケーションの目的や場面、状況などを考えて自分の思いや考えを、適切な言語材料を活用し情報を整理しながら表現できるよう指導していく。意欲的に英語の学習に取り組む生徒は多いが、定期テストやパフォーマンステストの結果から見るとやはり学力が２極化している。単語などの基礎の定着がなかなか図れない生徒も出てきているのが現状である。そこで本単元では、目的や場面、状況等を明確に設定し、多くの会話のやり取りを通して基礎の定着、また自分の考えや気持ちのやり取りができるように発展させていきたい。ペアやグループワークなどの活動を通して学び合いや教科書をしっかり読み取らせ、本文を参考にした英語のやり取りの方法について考えさせたい。これらの活動を通して、身近な飯能についてALTに紹介し、さらに事実や自分の考えを含めたやり取りができる力を養う。

４　単元の目標

　ALTに飯能市をもっと知ってもらうために、「飯能のおすすめ」について事実や気持ち、自分の考えを含めたやり取りができる。

５　単元の評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 話すこと  （やり取り） | 【知識】  ①「～がある・いる」の文法構造やhowの使い方や意味について理解している。  【技能】  ②ALTに「飯能のおすすめ」について、there is(are)～やhowを使って、伝え合う技能を身に着けている。 | ALTに飯能市をもっと知ってもらうために「飯能のおすすめ」について伝えるために、事実や自分の気持ち、考えを含めて伝え合っている。 | ALTに飯能市をもっと知ってもらうために「飯能のおすすめ」ついて伝えるために、事実や自分の気持ち、考えを含めて伝え合おうとしている。 |

６　単元の指導と評価の計画（７時間扱い）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 時 | ◆目標 | 学習活動 | 評価の観点 | | |
| 知  ・  ・  技 | 思  判表  ・ | 態度 |
| １ | ◆単元の目標「ALTに飯能市をもっと知ってもらうために、飯能のおすすめについて事実や気持ち、自分の考えを含めて伝え合うことができる」を理解する。 | ①単元の目標を確認する。  ②飯能のおすすめの場所について、ペアで紹介し合ったり、質問に答えたりする。  ③教師と生徒がやりとりを行い、there is (are)の特徴に気づく。  ④再度、飯能のおすすめの場所について、ペアでやりとりを行う。  第１時から第６時  は、目標に向けて  指導を行うが、記  録に残す評価はし  ない。  ＜目標やりとり＞  ALT: I came to Hanno this year. So I don’t know so much about Hanno.  Could you tell me about Hanno?  S: Well, “Hanno Moomin Park”, “Tenranzan”…  ALT: Oh,” Moomin Park”? What is “Moomin”?  S: It’s an anime character.  ALT: I see. What can we do there?  S: We can play アスレチック?  ALT: Wow, it sounds fun! Have you been there before?  S: No.  ALT: I see. Do you know any famous food in Hanno?  S: “Shirimochi”.  ALT: What is that? What is it like?  S: It’s “mochi”.  ALT: I like “mochi”. I want to eat it someday. Thank you. |  |  |  |
| ２ | ◆「飯能のおすすめの場所」について、事実や考え、気持ちを交えながら、わかりやすく紹介する。 | ①教師の出身地のおすすめの場所について紹介を聞く。  ②飯能のおすすめの場所について、ペアでやり取りし、質問に答えたりする。  ③教師とのやり取りを行いながら、there is (are)の特徴やきまりに気づく。  ④教科書の内容理解を通して、there is (are)の特徴やきまりを理解する。  ⑤再度、飯能のおすすめの場所についてペアでやり取りし、質問に答えたりする。  ⑥話した内容を書く。 |  |  |  |
| ３ | ◆「飯能のおすすめの食べ物」について、あいづちの仕方などについて理解して、事実や気持ち、自分の考えなどを交え、伝え合うことができる。 | ①教師の出身地のおすすめの食べ物について紹介を聞く。  ②飯能のおすすめの食べ物について、ペアでやり取りし、質問に答えたりする。  ③教師とALTのやり取りを聞き、「あいづち」の仕方や効果について気づかせる。  ④教科書を読み、「あいづち」の仕方や効果について学ぶ。  ⑤④を踏まえ、再度、飯能のおすすめの食べ物について、ペアでやり取りし、質問に答えたりする。  ⑥やり取りと指導を繰り返す。  ⑦⑥で話した内容を書く。 |  |  |  |
| ４ | ◆「飯能のおすすめの行事」について行き方や手段を訪ねる方法について理解して、事実や気持ち、自分の考えなどを交えて伝え合うことができる。 | ①教師の出身地のおすすめの行事について紹介を聞く。  ②飯能のおすすめの行事について、ペアでやり取りし、質問に答えたりする。  ③教師とのやり取りを行いながら、howの使い方や意味に気づく。  ④教科書の内容理解を通して、howの使い方や意味を理解する。  ⑤再度、飯能のおすすめの行事についてペアでやり取りし、質問に答えたりする。  ⑥話した内容を書く。 |  |  |  |
| ５  本  時 | ◆「飯能に生息する動物」について、「質問」の仕方などについて理解して、事実や気持ち、自分の考えなどを交えて伝え合うことができる。 | ①教師とALTの出身地に生息する動物や生き物について紹介するやりとりを聞く。  ②飯能に生息する動物について、ペアでやり取りし、質問に答えたりする。  ③教師とALTのやり取りを聞き、「質問」の仕方や効果について気づかせる。  ④教科書を読み、「質問」の仕方や効果について学ぶ。  ⑤④を踏まえ、再度、飯能に生息する動物について、ペアでやり取りし、質問に答えたりする。  ⑥やり取りと指導を繰り返す。  ⑦話した内容を書く。 |  |  |  |
| ６ | ◆飯能のおすすめについて、「＋１文」の加え方などについて理解して、事実や気持ち、自分の考えなどを交えて伝え合うことができる。 | ①飯能のおすすめ（場所、食べ物、文化、生息する動物等を含めたもの）についての紹介を聞く。  ②飯能のおすすめの場所について、ペアでやり取りし、質問に答えたりする。  ③教師とALTのやり取りを聞き、「＋１文」の加え方や効果について気づかせる。  ④教科書を読み、「＋１文」の加え方や効果について学ぶ。  ⑤④を踏まえ、再度、飯能のおすすめの場所について、ペアでやり取りし、質問に答えたりする。  ⑥やり取りと指導を繰り返す。  ⑦話した内容を書く。 |  |  |  |
| ７ | ◆パフォーマンステスト  【パフォーマンステスト例①】 | ①日本に来てまだ３年のメアリー先生に、「飯能のおすすめ」を伝えることになりました。メアリー先生のお気に入りの場所も聞きながら、やり取りをする。  ②自己目標の達成状況などを振り返り、次の課題を明らかにする。 |  | ◎ | ◎ |
| 後日 | ◆ペーパーテスト | ①there is (are)、howの文を用いた文について正しく使えているか確認する。 | ◎ |  |  |

７　本時の目標　飯能に生息する動物について、事実や考え、気持ちなどを交え、「質問」の仕方などについて確認する。

○展開（５/７）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 課程 | ○学習活動・学習内容 | ・指導上の留意点 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 導入  ５分 | ○挨拶をする。  ○WLED | ・全体で挨拶をする。  ・WLEDで既習事項の文法の復習を行う。 |
| 展開  ４０分 | ○教師とALTの町に生息する動物や生き物についてのやり取りを聞く。  〇T-Sでやり取りする。  〇目標の提示  〇マッピング  〇S-Sでやり取りをする。  教師のやり取りを参考にして、ペアでやり取りを行う。  〇Sharing1  ・T-Sで発表する。  〇「教科書で使用されている効果的な質問の仕方などを確認する。  確認したら、その場でやり取りを紹介する。  〇質問も交えながら、もう一度ペアでやり取りを行う。  〇Sharing2  ・ALT-Sでやり取りする。  〇必要に応じて、やり取りと発話の共有を繰り返す。 | ・教師とALTとのやり取りを聞いて、話す内容や表現の仕方を考えるよう促す。  ALTと教師との対話例  JTE: Last time we talked about some events in Hidaka.  We have a big festival called “Reitaisai”. It is really fun event.  ALT: Sounds interesting. I want to go and enjoy it someday.  JTE: You should go there. Also, there are a lot of interesting things in Hidaka.  For example, there are a lot of animals. You can see deer, monkeys and wild boars.  Have you ever seen deer?  ALT: No, I haven’t. I’ve never seen them in Japan.  JTE: Really? Last time I saw 20 monkeys near my house. Are there any animals in Philippines too?  ALT: Yes. We have a lot of animals in Philippines too. Do you know a Philippine Tarsiers?  JTE: I don’t know. What is it? What kind of animal is it?  ALT: It is a small monkey. It is a famous animal in Philippines.  JTE: Where can you see it?  ALT: You can see it in the jungle.  JTE: What food do Philippine Tarsiers eat?  ALT: They eat bananas and apples.  JTE: I see. I want to see them some day. So today you are going to tell about animals in Hanno. Do you know animals in Hanno?  ・教師と生徒とのやり取りを通して、目標の概要や話す内容、表現の仕方について気づかせる。  ALTに「飯能に生息する動物」について、事実や気持ち、自分の考えなどを伝えよう。  ・マッピングを使い、事実や考え、気持ちを整理するよう促す。  ・机間指導を行い、適切な支援を行う。  以下の３つの視点で指導を行う。  １　内容面・・・事実や考え、相手意識  ２　質問の仕方・関連する質問  ３　言語面・・・正確さ  ・教科書で質問の仕方を確認。  ・質問の仕方を確認する。  ・机間指導を行い、文法や内容面の指導について触れる。やり取りした内容について、全体指導を行う。 |
| まとめ  ５分 | 〇Writing  ・やり取りした内容を書く。  <予想文例>  There are a lot of animals in Hanno.  We can see many kinds of birds.  Have you ever seen “Shiju-kara”?  It is very small and cute.  You can see it in mountains.  Please come to Hanno someday. |  |

**ワークシート**

**どんな動物や生物が飯能で見られるかメアリー先生に伝えよう！**

Class( ) No.( ) Name( )

1.　キーワードでメモしてみよう

２.　やりとりしたことをメアリー先生に書いてみよう！

パフォーマンステスト例①　　　　飯能のおすすめ　目標やり取り

やり取りのテストの仕方

・１人２分のやりとり

・場面設定　メアリー先生は日本に来てまだ3年目です。メアリー先生とのやり取りを通して、飯能のおすすめについて紹介したり、フィリピンのおすすめについて伝え合おう。

・規準１～３を設け、それぞれの項目をすべて満たしたらA、2つ満たしたらB、Bを満たさないものをC評価とする。

ALT: There are a lot of delicious food in Philippines.

I like mangoes. We have many kinds of fruits.

ST: Really? Do you eat bananas too?

ALT: Yes, we do. Do you like bananas?

ST: Yes, I do. I like fruits too. I eat Philippines bananas every morning.

ALT: I’m happy to hear that. Are there any delicious food in Hanno too?

ST: Yes. We have many delicious food. Do you know “Shirimochi”?

ALT I don’t know. What is that?

ST: It’s famous sweets in Hanno.

ALT: How is the taste?

ST: It’s “mochi ”. “Anco” is very sweet. Have you ever seen “mochi”?

ALT: Yes, but I have never seen “Shirimochi”.

Where can I buy it?

ST: You can buy it at Hanno station.

ALT: OK. I’ll buy it at the station today.

ST: Yes. You should buy and eat it! It is very yummy.

ALT: Thank you telling me about Hanno. I can know a lot about Hanno.

I think Hanno is very interesting place.

ST: You’re welcome.

規準１

紹介されたことについての様子や感想をあいづちを交えて伝えることができる。

規準２

相手の紹介したものについて深く知ろうとしたり、飯能のおすすめについて伝えようとしている。

規準３

質問したことに答え、さらに＋αの意見や質問ができる